

# 広報

# いまり

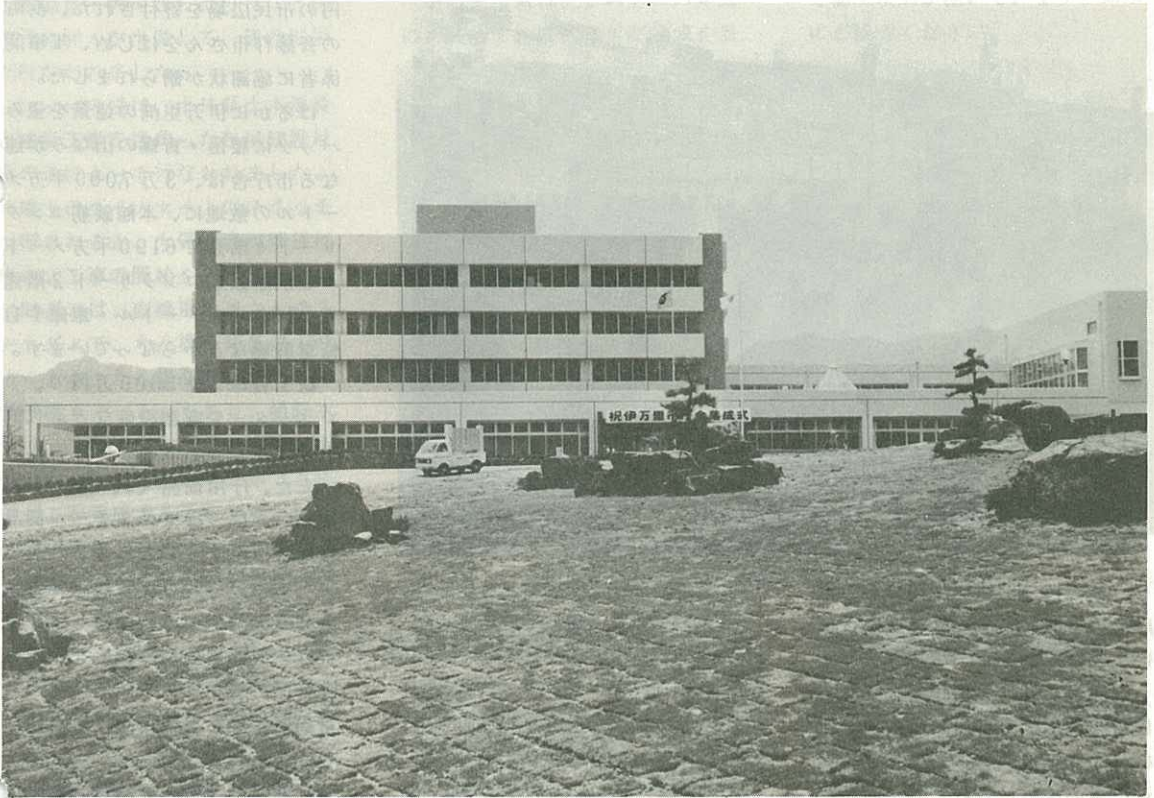
## 市の人口

8月1日現在  
 総人口 58,963人  
 男 27,603人  
 女 31,360人  
 前月比 96人  
 世帯数15,029世帯

昭和29年8月19日  
 第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和48年9月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 235



庭園に七ツ島の全景を再現 (S 48.8.21撮影)

### 広報こよみ

- 9日 第5回市民体育祭(国見台)
- 11日 交通事故相談日(生活相談課)
- 15日 敬老の日
- 20日 無料法律相談日(生活相談課)

- 21日～30日 秋の全国交通安全運動
- 23日 第9回国見台陸上選手権大会・秋分の日
- 25日 交通事故相談日(生活相談課)

※つごうによって変更することがあります。

青空と緑がのびる佐賀国体

48' 9 月

# 待望の市庁舎・立花台地に完成

## 市民ロビーもご利用を

市のシンボルにふさわしく、やさしきものさと伊万里、を強調した待望の市庁舎が、立花台地に完成

ばならない。そのため、これまで伊万里にはロビーらしいものがなかったので、市民皆さんにロビー

年輪ともなることを祈念する」と述べました。

また、市民のためにと1,000万円の市民広場を寄付された、浜町の斉藤作市さんをはじめ、工事関係者に感謝状が贈られました。

はるかに伊万里湾の遠景を望みバックに腰岳・青螺の山なみが連なる市庁舎は、3万7,000平方メートルの敷地に、本館鉄筋コンクリート4階建て6,190平方メートルと別館鉄筋コンクリート2階建て2,739平方メートル・車庫や自転車置場などからなっています。

総工費は7億5,000万円で、エレベーターや空調設備など近代的な設備も完備しています。

また、庁用備品（机・椅子など）については、従来のスチール製品を継続使用することとし、新しく購入した分は、市庁舎建設準備委員会の専門部会で、規格・使いやすさ・更には価格の面で、市内の官公庁で使用されている製品よりも高価にならないように慎重検討して決定しました。

なお、市庁舎の建設にあたっては、多くの方からご寄付をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

皆さんの市庁舎を、ぜひ一度おたずねください。



▶ 800人の出席者を前に式辞を述べる竹内市長◀

し、8月19日午前10時30分から市庁舎の玄関ロビーで落成式を行いました。

落成式には、池田知事をはじめ佐賀県選出国会議員・県内の市町村長・土地提供者・市庁舎建設促進に金品を寄付された方・区長駐在員など約800人が出席しました

竹内市長は、式辞のなかで「市民の象徴である市庁舎は、市民皆さんから親しまれ、愛され、そして皆さんが誇りうるものでなけれ

の雰囲気をも十分に味わいながら待ち合い時間を心楽しく、市民の皆さんに休息していただきたい、市民ロビーをつくった。これからは市民ロビーで会いましょう、を合ことばに、市民皆さんの応接間として活用していただきたい。市民皆さんのご協力によって完成した素晴らしい市庁舎は、これから更に、皆さんのアイデアによって日一日と年輪を重ねてゆくと思うが、それがまた、伊万里市発展の

せて、物事の分析・分類とその専門的研究を進めたが人間生活は、その分析・分類をただ総合しただけでは部分の総合にはなっても全体の一体的機能までにはいらない。

そこに、コンピュータと頭脳の働きのちがいがあり、ロボットと人間の機能との差がある。

いわば、分析は文明に任せても、総合は人間自身にとらえてゆかなければ、その方向を誤ることになる。開発が目的を失なうと破壊となり、文明が人間を忘れると公害を伴う現実がそのことを教えている。

そこで、今日の課題は何よりも人間自身の喪失をまず救い出してその主体性を確立し、そして、部分の全体の目的に添う行き方がかえりみられなければならない。人間が自分でやっていることに否定詞を冠せなければ動きがとれないようではもはや人間の資格が疑われても仕方がない。

# 龍門ダムの建設はじまる

## 昭和50年には1日2万トンを送水

西有田町の龍門峽に建設する龍門ダムの起工式は、8月9日午前10時30分から、竹内市長や小林県土木部長・大串西有田町長など関係者約60人が出席して、建設現場で行なわれました。

ハッパの儀は、小林県土木部長と建設工事を請負った松尾建設社長の手によって行なわれました。

壇上のダイナマイトのスイッチが押されると、大爆発音が峡谷に響き、工事の開始を告げました。

同ダムは、直線重力式コンクリートダムで、えん堤の長さは150メートル・えん堤高42.2メートル堤頂幅4メートルもあり、総貯水量は、235万トンです。すでに取付道路の建設も終わり50年3月にはダムが完成する予定です。

完成後は、今まで井戸水にたよっていた西有田町の上水道化・有

田川の洪水調節・伊万里市の上水道の水源確保など、大きな役割を果たすこととなります。

市の上水道は、このダムの完成にあわせて、昭和50年度完成を目

標とした、1日2万トン・給水人口4万人の規模にするため、すでに昭和46年度から9億円を投入して第5次拡張工事を進めておりダム完成とともに、市内の水不足も解消することになります。工事期間中は、市民の皆さんに大変ご迷惑をかけますが、今しばらくごしんぼうください。

なお、今年は、異常天候によって渇水状態が続いています。節水にご協力ください。



▶50年完成を目標に工事のはじまった龍門峽◀

## デューク・エイセス九州を歌う

▷日時 9月15日 18.30~20.30

▷場所 市民会館大ホール

▷プログラム

- ・デューク・エイセス歌で描く九州の歴史
- ・デュークのヒットアルバム

▷入場券 各町公民館または市内プレイガイドで発売しています

- ・A席 800円
- ・B席 600円
- ・学生券 400円

▷主催 佐賀県・伊万里市九州沖縄文化協会

## 第5回 九州沖縄芸術祭

## 市民会館8月の行事

- 4日 9時~17時 危険物取扱者講習会
- 6日 9時~17時 新規電話加入者説明会
- 17日 13時~15時 ツベルクリン反応注射
- 毎週金曜日 9時~16時 免許証更新時講習会

このごろは、人間がこれまで築いてきたものを否定しなければ生きられない世の中になりつつある。

たとえば、ノーカーデー（車を使わない日）、ノースモッグデー（工場が煙を出さない日）、はては、ノー包装デー（捨てるゴミをなくする日）などがそうであるが、いまに部分的ノーが累積して全体へ波及してノー開発、ノー文明ともなりかねない。

人間が生活するということは、必然的に開発をとともない、文明を築いてゆくことであるから、今にして何のための開発か、何のための文明かということが徹底的に究明されなければ、ノー開発、ノー文明が、ひいてはノー人間という人間自身をも否定することになる

科学は、掃納法を進展さ



# 長い間お世話になりました

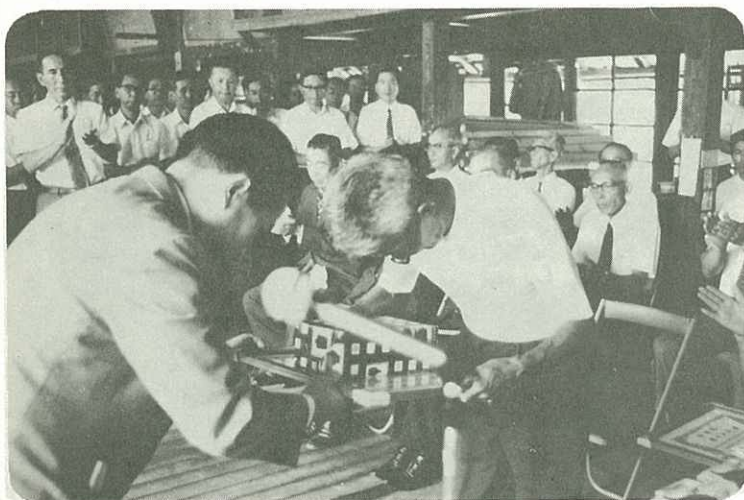
## 市から大川内一夫さんらに感謝状

昭和29年の市制施行以来、20年の長い間お世話になった市役所の旧庁舎と、別れを告げる閉庁式は8月11日午後、旧庁舎で行ないました。

市職員を前に竹内市長は、次の

しかし、いまは今日のこの惜別に、それらの一切の思いが流されて、ただただ感謝の心のみが胸いっぱいひろがっております。

皆さんとともに現庁舎に対しから「ありがとう」と感謝のこと



▶竹内市長から感謝状と記念品を受ける大川内さん◀

ようにあいさつしました。

「職員の皆さん、今一度、現庁舎の全貌を見渡し、これまでの自分の身のまわりを静かに思い起してください。わたくしたちは今日を限りに、この通いなれた庁舎やその使いなれた机・また座席から離れて、ここを立ち去らんとしております。

まことに愛惜絶句、表現のことばを知りません。

このつぎたしにつぎたし、補修に補修を重ねた庁舎に、年末の執務納めのあいさつで「破れ長屋で今年も暮れた」と、つい愚痴めいたことを申しあげたこともあります。また、あまりの手狭さに、これではなんとしても仕事の能率があがらないと年始の執務始めに心なしか不平をかこったこともあります。

ばを捧げようではありませんか。

わたくしは、ここ1年、殊にこの半年の間は、長い間使わせていただいたこの庁舎に、最後の思いをこめて、大事に使わせてもらうよう職員の皆さんにお願いしてまいりました。そして皆さんも真剣にご協力していただきました。

これは、わたくしどもの現庁舎に対するやむにやまれぬお礼心の表現であります。

わたくしは、朝8時半に市長室にはいると、机の前に立って「ありがとうございます。」と、まず感謝のことばを捧げて執務してまいりました。そのためか今日はすっきりとした気持で、この庁舎を立ち去れる思いがいたします。

昭和29年4月、伊万里市制施行以来、いくたの先輩が、現庁舎にいかほどお世話になってきたこと

かと思えます。さらに、この建物が建築された当初にさかのぼれば明治27年以来、歳月をけみすることおよそ80年、どれほどの人がこの建物に去来し、この建物と生活を共にしてきたか計り知ることができません。

そういう人たちの思いをこめて今一度感謝のことばを捧げたいと思います。この建物の周辺にあって、この建物を見守り、この建物のこし方、行く末に思いを寄せてこられた柳井町をはじめ周辺地域の皆さん、わたくしどもがこの敷地にはいるにつけ、また敷地から出るにつけ、昼夜を問わずたいへんお世話になりましたことを心からお礼申しあげます。

市庁舎の移転ともなりますといずれのところにおきましても大問題となり、殊に地元においては忍びがたい感情などからご了解を受けるのに容易ではないのでありますが、この地域の皆さんには、当初から常に大局的立場にたつてご理解を賜わり、そして今日も心よくわたくしどもを送ってくださりまして、皆さんのご誠意にはただただ感謝の頭べを垂れるほかはありません。

本当にありがとうございますとお世話になりましたそのご恩にせめて答えることのできることはこの跡地を関係皆さんの手で、いかに活用していただくかということにあると思えます。

どうか、ただ建物に郷愁をとどめるということばかりではなくこの地域の発展と皆さんの融和のため、誠意を尽くして活用を計ってください。わたくしもそのためには最善の努力をいたします。」

また、3年間にわたって、庁舎の玄関に季節の花や鉢植えの木を飾り、市役所を訪れる市民の心をなごませてくれた、立花町の造園業・大川内一夫さん(52歳)と長い間お世話になった柳井町区に感謝状と記念品を贈りました。

# 避難通路などを重点的に

## 10月から火災予防条例が改正されます

市火災予防条例が一部改正され、10月1日から施行されます。こんどの改正は産業のめざましい発達と、エネルギー革命の影響によって新しい形の設備や器具が増えたことと、国民の生活様式の変化に伴って、日常危険物などを取り扱う家庭や事業所が増えたために改正したものです。改正した主なものは次のとおりです。

▶火を使用する設備は、燃焼に必要な空気を取り入れ、避難の場合じやまにならない場所に設けなければなりません。

▶燃料タンクの構造は、危険物政省令の規定により、容量区分に応じた板厚とし、自動容量覚知装置通気管などを設けなければなりません。

▶ボイラー設備は、蒸気圧力を放出する安全装置を設け、引火性の熱媒体を使用する技術上の基準については、指定数量以下の危険物の貯蔵・取り扱いの技術上の基準の例によります。

▶ストーブの使用にあたっては火の粉の出ない装置を必ずつけることが義務づけられました。

▶サウナ設備の基準が新設されて温度が異常に上昇したときは、直ちに熱源をしゃ断できる、自動または手動の装置を設けなければなりません。

▶電気や液体の燃料を使う湯沸設備についても、ガス湯沸設備と同様に、発熱量に応じて室内の内装を変えなければならなくなりました。

▶発電設備や変電設備は、堅固に床や柱などに固定しなければなりません。

▶石油ストーブなどのように、移動式ストーブには、地震などの場合に倒れても火災を起こさないための措置として、自動的に消える装置などを取り付けなければならなくなりました。

▶劇場などのように、多くの人が集まる場所には、危険物品持ち込み禁止の表示をつけるように義務づけられました。

▶溶接作業などを行なう場合の火気の制限やたばこを吸う場所の設定など、火災予防の上で有効な措置を講ずることが義務づけられました。

▶枯草などを放置した空地の所有者は、枯草を取り除くなど、火災予防上必要な措置を取らなければなりません。

▶百貨店などの避難通路の幅は床や売り場の面積などに応じた避難

上必要な幅にしなければなりません。

▶新しく、火を防ぐための防火戸に関するきまりができ、非常のときにいつでも閉鎖することができるようになり、その近くには閉鎖の障害となる物を置いてはいけないうことになりました。

## 古竹課長退任



古竹勇助土地改良課長は、7月31日付で退任しました。

古竹氏は、昭和37年7月浜玉町農協から市農林水産課長補佐として赴任、農林水産・土地改良課長を歴任し、果樹農業の振興など農政事業に貢献しました。

特に、42年水害時には災害の復旧工事にあたり、みごとなしとけました。

- 〔部長級〕 (7月10日付)  
 ▶議会議務局長(部長待遇) = 牧瀬良四  
 〔一般職員〕  
 ▶総務部 = ▷ 笹房枝 ▷ 杉本正幸 ▷ 川内一久 ▷ 原厚一郎 ▷ 米田秀次 ▷ 松尾米子 ▷ 中島善博 ▷ 古河幸雄 ▷ 川口正隆 ▷ 前田茂寿 ▷ 草場徳美 ▷ 多久島レイ子  
 ▶総務部兼市民部 = 中島義照  
 ▶市民部 = ▷ 杉本早苗 ▷ 末永鉄治 ▷ 本山百子 ▷ 梶山初枝 ▷ 宮地歌代 ▷ 岩本潔身 ▷ 吉田正男 ▷ 藤本タツ子 ▷ 樋渡春満 ▷ 石井司郎 ▷ 尾形洋一郎 ▷ 柴原誠太郎 ▷ 南和夫 ▷ 高添尚志 ▷ 厚康仁 ▷ 吉原輝江

- ▶産業部 = ▷ 小島茂美 ▷ 鶴田次寿 ▷ 白水忠博 ▷ 吉田満一 ▷ 浦川富美男 ▷ 石井勉 ▷ 松永彰則  
 ▶建設部 = ▷ 安武千鶴子 ▷ 金子照夫 ▷ 高木基任 ▷ 井本清一 ▷ 岡崎正伸 ▷ 淵上博 ▷ 福田克己 ▷ 池田和高 ▷ 井手茂人 ▷ 牧瀬巖

## 人事異動

- ▶水道課 = ▷ 古竹弘子 ▷ 草場勝治  
 ▶会計課 = ▷ 久保洋子  
 ▶議会議務局 = ▷ 田中康子 ▷ 加茂英秋  
 ▶教育委員会総務課 = ▷ 崎田洋一郎  
 ▶教育委員会社会教育課 = ▷ 森田ミツエ  
 ▶図書館 = ▷ 長野東佑

# 交通事故ゼロは母の力で

## 市交通安全母の会大会ひらく

市連合婦人会（前山ユキ会長）の交通安全母の会大会が、8月5日、会員など関係者約1,000人が参加して、市民会館大ホールで開

かれました。大会は、昭和48年度の活動方針として、  
▷保育園・幼稚園・小中学校・高



▶市民会館で開かれた交通安全母の会大会◀

### 市役所案内メモ

- 市庁舎の所在地  
伊万里市立花町 1.355 番地 1
- 電話番号は  
09552-3-2111 番  
この電話番号をダイヤルすると電話交換手が応待します。通話したい部課名・職員の名まえを告げてください。
- テレホンセンターの電話  
公社09552-3-6111~6113  
農協有放 2404・2421  
2432
- 各部課や職員のおたずねは  
玄関をはいて中央にある案内におたずねください。
- 市民ロビーは1階の右側  
皆さんが待合いや休息していただくところは玄関の右側です自由にご利用ください。
- 苦情や相談ごとは1階左側の生活相談課へどうぞ。

等学校における学校交通安全教育の協力推進  
▷交通安全総ぐるみ運動および各種団体との交通安全運動への積極的参加と推進協力  
▷各町・各行政区における交通安全会議・講演会・講習会の開催  
▷交通安全協力者の表彰具申  
▷交通安全施設の整備充実の具申  
▷母子家庭相談業務の推進  
▷一円募金運動の推進  
▷交通安全標語の募集

の8つを柱として、活発な運動を展開していくことを決めました。体験発表では、運転者の立場で松浦町の副島郁子さん、歩行者の立場から東山代町の野林ハツミさん、交通事故で夫を亡くした瀬戸町の松尾ツタエさんがそれぞれの立場で発表しました。特に、松尾ツタエさんは、一家の柱である夫を交通事故で亡くし3人の子どもをかかえて市からの

援助を受けていたが、生活自立の意欲をもち、理容師の資格をとり、生活を保っていることを述べ会場を埋めた会員から激励の拍手を受けました。

午後は、同会が招待した交通安全指導員や交通遺児の父兄といっしょに「さがにわか」を楽しく観覧しました。

### ◆交通安全母の会◆

#### 宣言決議

- 道路を横断するときは、左右を確認し、斜め横断や車の直前、直後の横断はいたしません。
- 飲酒運転・無免許・無謀運転者のいない家庭にします。
- 子どもに正しい通行方法を教え道路で遊ばせません。
- 子どもや老人・主人が家を出るときは、必ず、笑顔で一声注意を忘れません。
- 老人や幼児の横断には、居合わせた人が手を貸してやりましょう

### 消費者通信

「純粋」の表示に注意を

蜂蜜の業界は、公正競争規約をつくり自主規制をしています。



のマークのあるものがそうです。

規約によると、本当の蜂蜜には「純粋」またはPUREの表示に限られるようになり、今まで使われていた天然・生・純正・本場などの表現は禁止されています。なお、内容量や製造年月日・生産地花名などにも注意してください。蜂蜜の価格は非常に差があります。

国内産は、原価が相当高いが風味にこだわらなければ輸入品が安くお買いとくです。

消費生活苦情相談員 姫野ハツエ

秋の全国交通安全運動

子ども 老人の事故防止を重点

9月21日～30日

秋の全国交通安全運動が、9月21日から10日間にわたって全国一斉に繰り広げられます。こんどの運動は、歩行者、特に幼児と小学校低学年児童・老人の事故防止を重点として、次の施策を中心に、各町ごとに徹底して実施されます。

▼▼▼ スクールゾーンの整備充実 ▲▲▲

昭和47年「春の全国交通安全運動」以来推進してきたスクールゾーン対策については、幼稚園・保育所を中心とした地域についても一層強力に推進します。

スクールゾーン内では次のことを重点に行ないます。

▶通学、通園路および子どもの事故防止に必要であると認められる道路では、歩行者用道路の増設を図ることにしています。なお、歩行者用道路の設定が直ちにできない道路は、関係機関と協議して、速度制限などの規制と交通安全施設を重点的に整備することにしています。

▶学校の校庭を開放するとともに神社やお寺の境内など、子どもの遊び場として、積極的に確保するようにします。

▶違法駐車および道路の不法占用物件の排除を地域住民の協力をえて推進し、道路の正しい利用を徹底します。

▶関係行政機関をはじめとして小学校や幼稚園・保育所・PTA交通安全関係団体および地域住民などが一体となって、交通環境の総点検・交通安全パトロール・街頭指導などの活動を積極的に推進することにしています

▶職場・家庭・学校・街頭などで機会をとらえ、運転者へのスク

ールゾーンの周知と子どもを守るための安全運転の励行を推進します。

▼▼▼ 交通安全教育の充実強化 ▲▲▲

▶関係各機関および各団体は、子どもの交通安全確保のための母親への教育を徹底することとし運動期間に限らず、あらゆる機会をとらえて実施します。

また、この運動を機会に地域における幼児交通安全クラブ（3歳以上、就学前の幼児と母親を対象）の結成につとめます。

▶老人に対しては、街頭指導をはじめ、老人クラブ活動・公民館活動などの各種の会合を利用して、交通安全教育を行ないます

▶運転車および雇主などに対する交通安全教育は、各職場・運転者などの各種講習会で、効果的に実施します。

また、座席ベルト・ヘルメットについては、広く使用するよう

に指導します。なお、車両の点検整備と運行管理・安全運転管理の適正化についても指導します。

▶地域住民に対する交通安全教育は、地域住民組織との連携を密にして、各種地域活動の場を積極的に活用し、日常生活に即した指導を効果的に行ないます。

この運動を成功させるためには関係機関・団体だけが、懸命にな

ってものどうすることもできません各種会合などに参加し、自主的に交通安全運動を進めていくことが大切です。

一人ひとりがよく注意し、交通事故を起こさず、交通事故にあわないように注意したいものです。

警察官募集

佐賀県は、来春採用する警察官を募集しています。

▷受験資格 昭和21年4月2日から昭和31年4月1日までに生まれた男子で、学歴は問いませんが、高校卒業程度以上の学力を必要とします。

体格は、身長160cm以上・体重47kg以上・胸囲78cm以上

▷受付期間 9月17日～10月20日

▷第1次試験 10月28日（日曜）佐賀西高等学校（予定）

▷第2次試験 第1次試験合格のとき本人に通知します。

▷採用および給与 合格者は、採用候補者名簿に登載し、その中から採用者を決定します。採用者は来年4月に警察学校に入校1年間（大学卒は6か月）初任教養を受け、卒業後警察署に勤務することになります。

警察学校入校時の給与は次のとおりです。

高校卒 45,100円

大学卒 48,900円

そのほかに諸手当が支給されます。

▷採用人員 約80人

▷受験手続き 申込用紙および試験実施要領は、近くの警察署か県警察本部警務課または県人事委員会事務局で交付します。

▷他の県も希望できます。この採用試験は、佐賀県のほか、警視庁・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県の6都道府県と共同で実施します。

※詳しいことは近くの警察署か駐在所におたずねください。

# 700人の選手が熱戦を展開

## 第16回青少年柔剣道大会ひらく

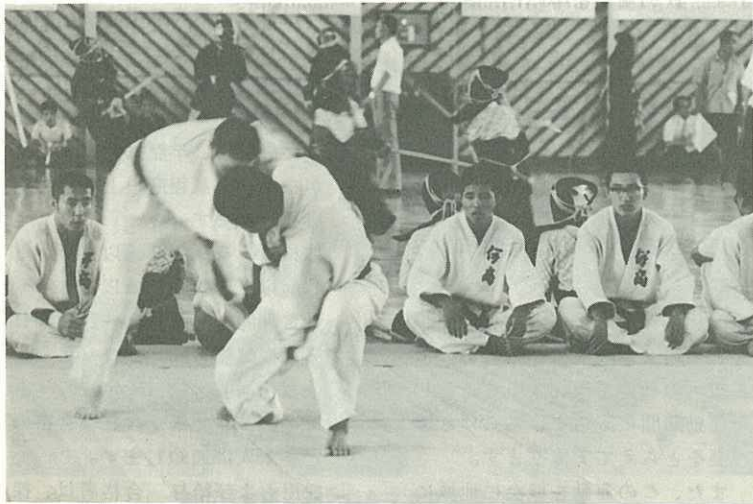
第16回伊万里市青少年柔剣道大会（主催＝伊万里地区防犯協会）は、8月5日、小中学生・高校生56チーム約700人が参加して国見

成績は次のとおりです。

●柔道団体

▷中学校の部

- 1位 伊万里中学校A



台の勤労青少年体育センターで開かれました。

会場は、約500人の観衆の声援で熱気がみなぎり、日ごろみがいた技を競い合いました。

### 電気の知識

作業停電にご協力を  
電気も人間と同じように病気をすることがあります。家庭や工場で使う電気が増えると、どうしても電気の通る道（配電線変圧器など）を太くしたり、整備しなくてはなりません。

このように家庭や工場で電気を十分満足して使っていただくために、九州電力では設備の増強や改修工事をしています。停電を少なくするように努めておりますが、工事の内容によってはやむをえず停電することがあります。ご協力ください。

- 2位 山代中学校A

▷高校の部

- 1位 伊万里商業高等学校A
- 2位 伊万里高等学校A

●柔道個人

▷中学校の部

- 1位 岩本有喜（伊万里中）
  - 2位 近藤哲治（ " ）
- ▷高校の部

- 1位 大串敏男（伊万里商高）
  - 2位 緒方清文（ " ）
- ▷青年の部

- 1位 堤 敏広
- 2位 前田敏広

●剣道団体

▷小学校の部

- 1位 大里A
- 2位 鍊心館

▷中学校の部

- 1位 伊万里中学校A
- 2位 国見中学校

▷高校の部

- 1位 伊万里商業高等学校A
- 2位 伊万里農林高等学校A

●剣道個人

▷小学校の部

- 1位 牧瀬光之（大里）
- 2位 田口龍彦（福住）

▷中学校の部

- 1位 梶山 太（伊万里中）
- 2位 力武広之（ " ）

▷高校の部

- 1位 川添光秀（伊万里商高）
- 2位 大屋孝徳（伊万里高）

▷女子個人

- 1位 中村真佐子（伊万里中）
- 2位 田中紀栄（伊万里商高）

## 久原の木材企業の9社

### 共同で廃棄物処理組合を新設

山代町久原にある木材・合板関係9社は、製造過程中心にでる廃棄物の木片や木皮などの量が増えてきたために、このほど共同廃棄物処理組合を新設することになりました。この組合は、関係9社でついている久原工業クラブ（竹内弘次会長）・伊万里港輸入木材協議会（加藤茂会長）が中心となり工場からでる廃棄物の処理と、ばい煙から住民の生活環境を守ろうと、共同出資の処理組合を設立することになったものです。

現在、久原地区の工場からは1日に平均18トン程度の廃棄物が出ており、1年間に搬出される廃棄物は600トン程度です。

新設敷地は、海岸沿いの県有地2850平方メートルが予定されており、1日8時間操業で30トンの処理能力をもつ、温式特殊集塵装置つき焼却炉や、集積場・管理室など約9,000万円をかけて建設する計画です。

昭和49年3月には操業できるよう準備が着々と進められています



婦人の力で  
不良品をなくそう

伊万里町一主婦

わたくしたちの家族が主人の仕事の関係で伊万里へ引っ越してきてから、早くも三カ月が過ぎようとして

いる。転動が発表になるにつれて、いつも考えるのは、その街が、台所の家計を預かる主婦にとつ

て、生活のしやすい街であるかどうかというこ

とである。伊万里へきて、一か月はこれなら

まあだなど、思っていたが、最近になって買物をする行動範囲が広がるにつ

れて、店頭に陳列してある商品の悪さに驚いている。

以前、わたくしたちの住んでいた街は、婦人会の一グループが月に一回商店街をパトロールし、商品の中

に不良品があれば不買運動を起こし、その店に反省をうながしていた。

その結果、どこの店の商



品もみちがえるように良くなり、主婦はもちろんのこと、小さな子どもを買物にやっても安心してやれるようになった。伊万里には、このようなグループがあるかどうかは知らないが、住民が安心して買物のできる街にするためには、婦人会が一丸となって、品質の悪い商品を売っている店

では絶対に買物をしてはいけない物を買った不買運動を展開し反省を求めるべきである。それに、伊万里には「主婦の店」と称する店もなく、それと

いう物価は都会なみである。一日汗みどろになって働いている主人や肥り盛りの子どもに新鮮な食べ物準備することは、留守を預かる主婦のつとめであり、婦人が力を合わせて、商店街を点検し、だれもが安心して買物のできる街にすることは、婦人に課せられたつとめではなからうか。

## 盛会だった教育キャンプ

### 国見台公園に340人集う



ことしの青少年教育キャンプは7月25日から8月7日まで、国見台運動公園で開きました。

自然の環境の中で、共同生活をし、責任感・協調心を養い、実生活に必要な知識・技能を身につけるために開かれたものです。

小中学生が、1泊2日と2泊3

日に別かれて10団体・340人が参加しました。

参加者は、朝6時に起床、洗面清掃を行なったあと、自分たちで食事をつくり、夜はキャンプファイヤーを囲み、10時の就寝まで自由に、楽しく、そして規律ある生活を過ごしました。

## 台風の準備はハヤメに

9月は台風のシーズンです。テレビアンテナ・煙突・看板などは風で倒れないようにしっかり取りつけておきたいものです。

また、樹木や雨どい・看板の支線など電線にふれない用心も大事なことです。なお、停電にそなえて懐中電灯やトランジスタラジオを準備しておきましょう。

### 援 護 相 談

旧軍人・軍族・徴用工員などの準軍属ならびに、その遺族に対する国の援護措置について、県の援護担当課職員の方が相談に応じます。

遺族の人で、軍人恩給・遺族年金・遺族給与金・叙位叙勲・各種給与など、援護全般の問題について、次により相談所を開きますので気軽にご相談ください。

▷日時 9月14日 10時～15時

▷場所 市役所4階大会議室

▷相談担当者 県援護課職員

※詳しいことは市福祉事務所へお尋ねください。

# 神獸鏡など8件を指定

## 市重要文化財に

市教育委員会は7月20日、神獸鏡・夏崎古墳など7件を市重要文化財に、しだれ椋を市の天然記念物に指定しました。

### 重要文化財指定

▶三角縁三神三獣鏡1面・鉄刀7本 普通は神獸鏡といわれ、李路寺前方後円墳(二里町川東)の発掘中に出土しました。鏡は青銅製で直径22センチあり、縁が三角では、神人・神獸・魚の模様が入っており、後漢鏡に模したものです。鉄刀も同時に出土しました。県立博物館に保管委託されています。

▶銅ホコ2個 昭和27年に黒川中学校運動場の拡張工事中に出土しました。伊万里市では珍しい弥生期のものです。これも県立博物館に保管委託されています。

▶銭亀古墳出土品13種86点 昭和46年5月、東山代町長浜工業団地の緊急発掘調査で、まが玉3個や管玉8個など、13点が出土しました。古墳後期の横穴式円墳で、周囲に外護列石があり、県内でも珍しいといわれ、市図書館に保管されています。

▶夏崎古墳 伊万里・有田両川合流左岸の日尾崎にあり、これも古墳後期の横穴式円墳で、昭和46年4月に発掘しました。石室の中は朱塗りの平板石を土台に小石を積みあげた小口積み・せり持ち式でドーム状になっており、古墳の構造や石室内部の形状は、学術上貴重なものとされています。現在古墳公園として、日尾部落で管理しています。

▶坂口古墳の石棺1基 昭和34年に、新天町坂口台地で発掘されました。古墳中期以前のもので、長さ1.58メートル・幅と深さがと

もに60センチです。板石で長方形に囲み、2枚のふた石がありました。石棺は城山公園内に安置されています。

▶副島種臣書 明治34年、西松浦郡会議事堂が建設されたときかけられた「宏濟閣」の書幅です。縦1.18メートル・横3.60メートルの大きさで、広く大きい建物の中で、広く優秀な議員を集め、郡民のためのよい政治を議する意味で書かれたものです。市役所玄関ホールに掲げてあります。

▶中林梧竹書 書聖梧竹は大正2年87歳でなくなりましたが、晩年の作とみられ、「聖代文明」とあ



### ▶重文に指定された神獸鏡◀

ります。縦81センチ・横2.88メートルで、市議会場入口に掲げてあります。

### 天然記念物指定

▶しだれ椋 伊万里保育園にあり樹令約300年とみられ、根回り17メートルで高さが25メートルもあります。この椋の木のそばには江戸時代に旧鍋島藩の十軒倉があり領民の年貢米を入れたと、いい伝えられています。

### 社会保険の相談は市役所に変更

今まで、西円造寺公民館で開設していた、社会保険の相談業務は次のとおり変更されました。

- ▷日時 毎週金曜 10時～15時
- ▷場所 市役所生活相談課
- ▷相談の内容 健康保険・厚生年金・国民年金の相談など
- ▷相談員 唐津社会保険事務所職員

※生活相談課は、正面玄関をはいて左側です。

### 身体障害者巡回相談

次により身体障害者の巡回相談所が開かれます。気軽にご相談ください。

- ▷日時 9月20日 9時～17時
- ▷場所 中央公民館
- ▷相談内容 生活・職業・年金・補装具・施設入所・戦傷者・手帳など
- ▷相談員 佐賀県身体障害者厚生相談所職員

### 乳 児 検 診

▷対象者 昭和47年9月1日から昭和48年8月31日までの出生児

▷日時と場所

- 9月12日 大川公民館
- 13日 松浦 "
- 14日 南波多 "
- 19日 東山代 "
- 20日 山代出張所
- 21日 黒川公民館
- 25日 二里出張所

※時間 13時30分～14時30分

### ツ反検査BCG接種

▷対象者

0歳～6歳未満(就学前)と満15歳～30歳未満の方

▷料金 無料

▷日時と場所

- 9月17日 市民会館(伊万里校区)
- 19日 " " "

※時間 13時30分～14時30分

※17日はツベルクリン反応検査で19日がBCG接種です。

妊婦検診と相談

▷日時と場所

9月11日 東山代町内山医院  
18日 南波多町小島医院  
" 大川出張所(相談)

※時間 13時30分~15時

子宮ガン集団検診

▷対象者 30歳以上の方(妊婦を除きます)

▷料金 300円

▷日時と場所

9月7日 向山公民館(山代町西部)

14日 大川公民館(大川町)

※時間 13時~15時

母親学級

▷対象者 主として主婦

▷日時と場所 9月11日(火曜)  
9時30分~12時 波多津出張所

百日せき・ジフテリア  
予防接種は中公民館で

百日せき・ジフテリア混合の予防接種は、毎月第2・第3火曜日の13時30分から14時30分まで、中央公民館で実施しています。祭日に当たるときはその翌日です。

▷生後3か月から5か月までの乳児で、3~4週間かんかくで3回接種します。満3か月になったら必ず接種してください。

▷生後5か月までに3回接種が終

った乳児は、1年~1年半経過後もう1回接種を受けてください。▷熱があるときは接種できないこともあります。

※母子健康手帳をお忘れなく。

—記事訂正とおわび—

8月1日号の「寄付」の欄のうち上から3段目の社会福祉事業費は、教育振興奨励基金のあやまりです。おわびして訂正します。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

社会福祉事業費へ

- ▼香典返しを寄付
- 本間光義(山代町向山)
- 亡母シズエ)
- 金子キクノ(山代町鳴石)

- 亡母ウメ)
- 岩本ソヨ(瀬戸町本瀬戸)
- 亡夫鶴)
- 渡辺昭(黒川町小黒川)
- 亡二男昭伸)
- 山田ミツエ(山代町浦の崎)
- 亡夫吉太郎)
- 近藤洋子(山代町久原二区)
- 亡母キツ)
- 水田三枝(山代町楠久)
- 亡父山口勿四郎)
- 古藤悟(大川町川原)
- 父長之助)
- 山下タル(黒川町清水)
- 亡母辻ユウ)
- 石橋弘(山代町波瀬)
- 長男正弘)
- 島田一雄(松浦町提の川)
- 亡父宅馬)
- 坂口輝夫(黒川町大黒川)
- 亡父金造)
- 池田幹男(二里町内の馬場)
- 亡父米一)
- 山田キミ(新天町六一六)
- 亡夫半四郎)
- 山浦国雄(山代町峰)
- 母クニ)
- 秋月洋隆(東山代町大久保)
- 亡父魁)
- 岩永輝男(搦町)
- 亡母ミキ)
- 前田博(今町)
- 亡父長藏)

- 前山喜佐一(木須町木須)
- 東 亡母トメ)
- ▼篤志寄付
- 五万円 伊万里ライオン
- スクラブ(老人福祉センター)
- 幕購入資金として)
- 五百円 匿名(伊万里警察署経由)
- 五千円 坂本博光(山代町楠久津)
- 亡二女聡美の一周忌として)
- (累計一六三万四〇六五円)



ありがとう

ございました

教育振興奨励基金へ

- ▼香典返しを寄付
- 木原ヨシノ(松島町)
- 亡夫輝)
- 大川内豊子(富士町)
- 亡夫昇)
- 島田一雄(松浦町提ノ川)
- 亡父宅馬)
- 和嶋勝(黒川町浦分)
- 母ハツ)
- 前田スミエ(大川内町吉田)
- 亡夫政敏)
- 岩永輝男(搦町)
- 亡母ミキ)

市民課窓口へ

- ▼篤志寄付
- 老人用めがね二個 セイ
- コー堂時計店岸川敏彦(新天町)
- うば車 志合 株式会社
- 伊万里玉屋)

山代公民館建設資金へ

- ▼香典返しを寄付
- 松永太市(山代町東分)
- 亡母カズエ)
- 山浦国雄(山代町峰)
- 亡母クニ)

(昭48・8・20現在)

# こどもページ

## おおかわちまみ だいかつやく 大川内磨美さん(山東) 大活躍

### 伊万里市西松浦郡学童水泳大会ひらく

第9回伊万里市・西松浦郡学童水泳大会が、8月5日、大坪小学校プールに14校のおともだち 253人をあつめて開かれました。

プールは、応援のお父さんやお母さん・おともだちでいっぱいでした。大会は、自由形や平泳ぎ、個人メドレーリレーなど、6年生と5年生以下の男女にわかれて行ない、5年生以下の女子50メートル自由形で6位までが大会新記録となったほかに25メートルバタフライでは、山代東小学校3年生の大川内磨美さんが上級生をおさえて1位を獲得するなど女子の活躍が目立ちました。

なお、成績は次のとおりです。

#### 〔男子6年〕

- ▷ 100自由形＝高橋通祥(東山代)
- ▷ 50自由形＝高橋通祥(東山代)
- ▷ 100平＝牧瀬秀之(東山代)
- ▷ 50平＝前田博文(曲川)
- ▷ 100背＝中山藤之(伊万里)
- ▷ 50背＝中山藤之(伊万里)
- ▷ 50バタ＝小林義輝(伊万里)

#### 〔男子5年以下〕

- ▷ 50自由形＝出雲昭彦(滝野)
- ▷ 50平＝日高敏彦(大坪)
- ▷ 25背＝池田一哉(大坪)
- ▷ 100個人メドレー＝中山藤之(伊万里)
- ▷ 200メドレーリレー＝伊万里
- ▷ 200リレー＝伊万里

#### 〔女子6年〕

- ▷ 100自由形＝一ノ瀬園子(伊万里)
- ▷ 50自由形＝福野真理子(大山)
- ▷ 100平＝林直子(東山代)

- ▷ 50平＝福野真理子(大山)
- ▷ 50背＝宝蔵寺みどり(大川内)
- ▷ 50バタ＝山下二美(山代西)  
〔女子5年以下〕
- ▷ 50自由形＝山下紀子(山代東)
- ▷ 50平＝川久保典子(大山)
- ▷ 25背＝山口富士子(大川内)
- ▷ 25バタ＝大川内磨美(山代東)
- ▷ 100個人メドレー＝福野真理子(大山)
- ▷ 200メドレーリレー＝大山
- ▷ 200リレー＝大山

## たちばな だいち しやくしょ かんせい 立花台地に市役所が完成

### ベルトコンベアーもついています

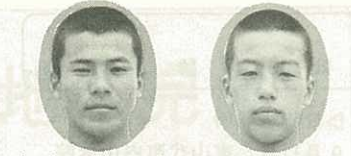
市民の皆さんのお世話をする市役所が完成し、8月19日に落成式をしました。

市役所のできたところは、伊万里駅の裏で、開発が進められている立花台地というところですよ。

ここには、こんどできた市役所のほかに、伊万里・北松地域広域市町村圏の電子計算センターや市営住宅農協会館などがあります。

市役所は、鉄筋コンクリート建てで、本館は4階建て、市議会の議場や水道課がはいっている別館は、2階建てです。

本館で特にめずらしいことは、1階に市民皆さんがゆっくりくつろげる市民ロビーがあることと皆さんのお父さんやお母さんが、少しでも楽に手続きや証明書の交付ができる総合窓口ができたことです。しかも総



▶東 直樹君◀ ▶岡本太晴君◀

また、伊万里スイミングクラブの東直樹君(伊中2年)と岡本太晴君(同)は、8月11日・12日の両日水戸市の市民プールで開かれた「第13回全国中学生選抜水泳競技大会」に県内を代表して参加しました。

全国の選手にまじって100メートルバタフライと400メートル個人メドレーで力泳しましたが、1年生から3年生までが出場する大きな大会であることと、コンディションが悪かったためにふるいませんでした。しかし、8月27日から3日間、大阪で開かれる全国年令別水泳選手権大会出場が決まっております、その成果が期待されます。

合窓口の机の下には、市民課や税務課へ連絡することができるベルトコンベアーが回っており仕事がしやすいようになっています。

また、からだ不自由な人たちのために、車椅子でもはいれるようになっており、エレベーターもついております。

市役所の前には、市民皆さんのために1,000万円を寄付して下さった、浜町の斉藤作市さんの「市民広場」、それに、七ツ島の全景をかたどった庭もできています。

19日の落成式には、池田佐賀県知事ははじめ、市民など約800人が出席し伊万里商業高校のおにさんやおねえさん30人のプラスバンドが花をそえました。

みなさんの市役所です。お父さんと一緒に見にきてください。